

リフレッシュ工事終了！！

新たなステージへ 全病棟180床回復期 リハビリテーション病棟

2025年へ機能転換完了

平成30年2月28日、3A病棟の療養病棟から回復期リハビリテーション病棟への機能転換を行うために取り組んできました、約2カ月間の病棟改修工事が完了いたしました。既にご案内の通り、当院は3月より全病棟を回復期リハビリテーション病棟とし、新たなステージへと進化することとなりました。工事期間中は入院の制限をさせていただき、療養中の皆さま、地域の皆さま、そして連携医療機関の皆さまには多大のご迷惑をおかけいたしました。ご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、皆さまの要望にいつでもお応えできる病院づくりに職員一同邁進することお誓い申し上げます。今後ともご支援いただきますようお願い申し上げます。

2018年診療報酬改定

2年毎に行われています診療報酬改定がこの4月に実施されます。今回の改定は団塊の世代が75歳となる2025年を見据えて進められています医療機能の地域での整備（地域医療構想）、医療と福祉が一体となった地域の医療福祉ネットワークシステムの構築（地域包括ケアシステム）の観点から、より質の高い医療の提供、アウトカム（治療による成果）を強く求める改定内容となっています。回復期リハビリテーション病棟に対する評価も現在の3段階評価から6段階評価へと、病院の体制、実績に合わせたよりきめの細かい評価体系となります。

緊急腰痛お迎え・入院対応 「腰痛サポートカー」運行中

診療所、病院の医師による「圧迫骨折」の診断をいただき、当院への移動手段がない場合、サポートダイヤルでお申し出下さい。入院予定で、当院の送迎車が、概ね当院から30分圏内ならお迎えにお伺いします。30分圏外の診療所・病院につきましては当院が連携する介護タクシーを手配します。お気軽にご相談下さい。サポートダイヤル受付時間は、祝日を除き、月曜日から金曜日の9時から午後3時30分までです。

腰痛サポートダイヤル 090-2382-8432

《投稿》 退院患者さんから～ 「ありがとう」の言葉をいただきました

この度かかりつけの先生のご紹介で入院をさせていただきました。主治医の先生の迅速、正確な診たてにより、適正な良薬の選定と、スタッフの皆さまによる看護、排泄、入浴、食事等々の適確な介護、更に厳正で温かみのあるリハビリテーションにより、3カ月は加療入院を覚悟しておりましたのに、40余日という短期間の入院で退院することができました。先生、スタッフの皆さまに感謝の気持ちをお伝えしたく、本紙面をお借りしてのお礼とさせていただきますたく存じます。退院の朝、先生より「元気で幸せに暮らして下さい」と肩をたたかれ、身も心も肅然となり、力が湧き励まされました。もうすぐ退院して1カ月。春の光りが窓辺にかがやいております。「ありがとうございました」の他に、もっと重い、丁寧なことばは無いのかと辞書をしらべましたが、他にはありません。「ありがとうございました」



（84歳 女性の方より）